

諏訪二郎 （漢字） 小説家。明治二十九年十一月二日福島縣生れ、昭和
 四十九年八月十四日没（二六六一―一九七五）。本名半澤成一。『中央公論』、
 『中外商業新報』記者など。大正十二年『文藝時代』創刊同人。
 著書『ビルヂング樓倉考』（普及版・昭和二年十月五日金星堂）、『最
 近の文學・文章研究と國語教育』（合著・千葉春雄編、昭和七年十月
 二十日厚生閣書店）、『新しき發足』（昭和十六年十一月二十日大
 書房）、『家』（昭和十七年九月八日大日本雄辯會講談社）、『鬼怒
 十里』（昭和十八年五月二十日牧書房）、『大地の朝』（昭和二十八
 年二月五日彩光社）、原作『崖崎紅葉』『金色夜叉』（現代訳、昭和二十
 二年六月一日彩光新社）、『蓮沼門』二論』（合著・修養團創立七十年
 記念大会実行委員会編、昭和五十年五月十八日修養團）等。

